

保険者機能強化推進交付金・ 介護保険保険者努力支援交付金 摂津市の状況について

摂津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進審議会
令和5年12月15日

本日の話の内容

- 交付金の概要
- 令和5年度の摂津市の状況と全国・大阪府との比較
- 得点率が低い項目の分析と今後の方向性
- その他

(別紙) 交付金の指標の内容について

交付金の概要

■ 保険者機能強化推進交付金

- 市の様々な取組の達成状況を客観的な指標で評価し、高齢者の自立支援、重度化防止等の取組を推進する交付金。

■ 介護保険保険者努力支援交付金

- 介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価する交付金。

- 両交付金については、介護予防にかかる新規事業の実施や地域支援事業（介護予防等が位置付けられている事業）の第一号被保険者保険料部分に充当が可能。

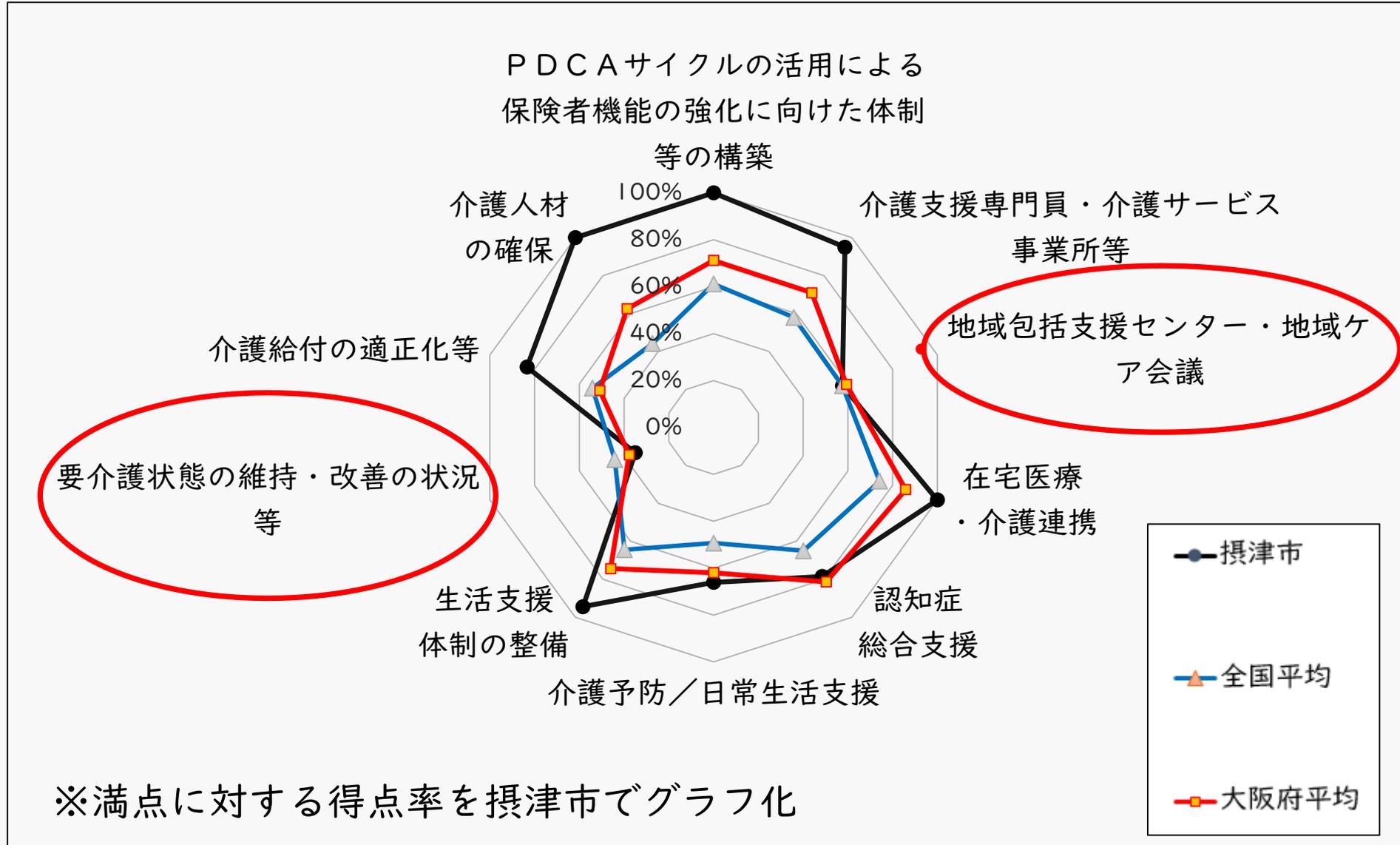
令和5年度の摂津市の状況と全国・大阪府との比較

項目		区分	摂津市	大阪府	全国	(満点)
I PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築		推進・支援	170	121	104	170
II 自立支援、 重度化防止等に 資する施策の推 進	(1)介護支援専門員・介護サービス事業所等	推進	95	71	58	100
	(2)地域包括支援センター・地域ケア会議	推進・支援	95	98	95	165
	(3)在宅医療・介護連携	推進・支援	120	103	89	120
	(4)認知症総合支援	推進・支援	110	114	91	140
	(5)介護予防／日常生活支援	推進・支援	370	347	276	560
	(6)生活支援体制の整備	推進・支援	85	67	58	90
	(7)要介護状態の維持・改善の状況等	推進・支援	210	226	265	600
III 介護保険運営の 安定化に資する施策 の推進	(1)介護給付の適正化等	推進	100	31	65	120
	(2)介護人材の確保	推進・支援	120	75	53	120
合 計		推進・支援	1,475	1,283	1,156	2,185

※厚生労働省ホームページ「保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の集計結果（市町村分）」をもとに本市で作成。

※得点率のグラフについては次スライドに掲載。

令和5年度の摂津市の状況と全国・大阪府との比較



得点率が低い項目の分析と今後の方向性（Ⅰ）

■ 地域包括支援センター・地域ケア会議について

● 主な減点項目

個別事例の検討等を行う地域ケア会議における個別事例の検討件数割合はどの程度か。(個別事例の検討件数÷受給者数)

⇒ 0点 / 40点中

● 今後の方向性

令和5年度に地域包括支援センターとの連絡会や介護保険事業者連絡会のケアマネジャー部会で個別ケース会議の事例に関する説明会を実施しており、今後件数が増えてくる見込みである。

得点率が低い項目の分析と今後の方向性(2)

■ 要介護状態の維持・改善の状況等

- 国における自動集計の項目となっており、詳細な状況が不明で具体的な分析には至っていないものの、要介護1以上の認定率や変化率の指標となっている。
- 本市の介護度毎の調整済み認定率は下記の通りとなっている。介護予防の取組により、特に要支援者で効果が出始めているが、国の指標となっている要介護者への効果が出てくるまでに、若干の時間差が生じているものと考えている。

		令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
要支援1～要介護5		15.2%	15.2%	14.5%	14.1%
内訳	要支援1～要支援2	5.1%	5.1%	4.8%	4.5%
	要介護1～要介護2	5.3%	5.3%	5.0%	4.9%
	要介護3～要介護5	4.8%	4.8%	4.7%	4.7%

- 今後の方向性:どの介護度でも調整済み認定率は減少傾向であり、現在の取組で効果が出てきている段階のため、現在の取組を継続して自立支援に取組みつつ、要介護者の重度化防止につなげていく。

その他

- 交付金の評価内容については、毎年度見直しが行われています。
- 令和6年度交付金については、特に大幅な見直しが行われており、得点状況が大きく変更となる可能性があります。
- 令和5年度の評価指標については、別紙のとおりとなっています。